

催し物ご案内 2016.4-2017.3



いわき市立
草野心平記念文学館
Kusano Shimpei Memorial Literature Centre, Iwaki City

春のうた

かえるは冬のあいだは土の中
にいて春になると地上に出て
きます。
そのはじめての日のうた。

草野 心平

ほっ まぶしいな。
ほっ うれしいな。

みずは つるつる。
かぜは そよそよ。
ケルルン クック。
ああいにおいだ。
ケルルン クック。

ほっ いぬのふぐりがさいている。
ほっ おおきなくもがうごいてくる。

ケルルン クック。
ケルルン クック。

詩集『げんげと蛙』 1984年

いわき市立草野心平記念文学館のご案内



草野心平 1977年 (小林正昭撮影)



常設展示室

詩人・草野心平(くさのしんぺい 1903~1988)の故郷にあり、幼少期の心平を育んだ雄大な自然に囲まれた文学館です。

常設展示室で心平の生涯と作品を紹介するほか、心平ゆかりの文学者などの企画展を開催します。

文学プラザ(ご利用は無料)では詩作ができます。作品は文学館が保存し、タッチパネルで検索、閲覧することができます。アトリウムロビーのえほんのひろば(ご利用は無料)とあわせてお楽しみください。

〒979-3122 福島県いわき市小川町高萩字下夕道1-39
TEL 0246(83)0005 FAX 0246(83)2939
URL : <http://www.k-shimpei.jp/> E-mail : info@k-shimpei.jp

開館時間

9:00から17:00まで(入館16:30まで)
7、8月の土曜日は9:00から20:00まで(入館19:30まで)

休館日

毎週月曜日	7/18、9/19、10/10、1/2、1/9、3/20の祝日(振替休日)は開館
振替休日	7/19、9/20、10/11、1/3、1/10、3/21
年末・年始	12/29~1/1
臨時開館日	5/2、8/15

観覧料

()内は20名以上の団体割引料金

区分	一般	高・高専・大生	小・中生
料金	430円 (340円)	320円 (250円)	160円 (120円)

- いわき市在住の65歳以上の方、障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方は無料です。
- 市内の小・中・高・専修・高専生は、土曜日・日曜日、無料です。
- 受付で身分を証明する手帳等をご提示下さい。

いわき市草野心平生家のご案内



草野心平は、1903(明治36)年5月12日に生まれ、16歳で上京するまで生家に暮らしました。草野心平生家では、心平の詩・写真・朗読(音声ガイド)等で、故郷と心平のかかわりを紹介しています。

蔵跡には、幼少期などを心平とともに過ごした弟で詩人の天平(てんぺい 1910~1952)の詩碑が建立されています。

〒979-3124 福島県いわき市小川町上小川字植ノ内6-1
TEL/FAX 0246(83)2901
URL、E-mail は、草野心平記念文学館に同じ

開館時間

9:00から16:00まで(入館15:45まで)
※11月~3月は9:00から15:00まで(入館14:45まで)

休館日

草野心平記念文学館に同じ

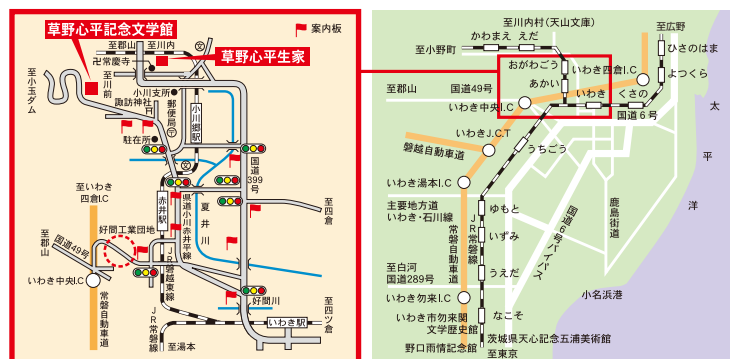
観覧料

無料

草野心平記念文学館・草野心平生家 交通のご案内

- JR利用/常磐線いわき駅下車後、車で約20分
磐越東線小川郷駅下車後、車で約5分
- 常磐自動車道利用/いわき中央ICから約15分

※文学館から生家までは約4km



春の企画展

草野心平の詩 青春無頼編

4月16日(土)～6月19日(日)

●休館日/毎週月曜日 ●臨時開館日/5月2日

草野心平(1903～1988)が詩を書き始めたのは、中国の嶺南大学に留学していた1922年頃。彼は第一の青春をそこで謳歌しました。

帰国後は苦しい生活と繰り返す転職、泥酔の挙げ句の喧嘩や野宿など、型破りな第二の「青春無頼」のなかで詩作を続けます。

本展では、心平が「青春無頼」の日々に手がけた詩や随筆などを展覧。彼を取り巻く交友関係にもふれながら、等身大の詩人の魅力を紹介します。



草野心平「帝都日日新聞」勤務時代 1934年

夏・秋の企画展

寂聴 愛のことば展

前期 7月9日(土)～9月11日(日)

後期 9月17日(土)～11月20日(日)

●休館日/毎週月曜日、7月19日、9月20日、10月11日(7月18日、9月19日、10月10日は開館)

●臨時開館日/8月15日 ●協力/徳島県立文学書道館

瀬戸内寂聴(せとうちじゃくちょう 1922～)の作品は、1998年完結の「源氏物語」現代語訳をはじめ、「愛」という主題によって貫かれています。

本展では、寂聴作品から「愛」にちなんだことばを取り上げ、前期「若い人に」「生きる」「恋愛」、後期「書く」「出家」「詩」の2部に分けて紹介し、草野心平との交友を示す自筆原稿や書簡なども展覧。慈愛に満ちたことばの数々は、愛すること、そして生きることにあらためて向き合うきっかけになるでしょう。



瀬戸内寂聴 写真 篠山紀信

いわき市市制施行 50 周年記念いわきサンシャイン博事業

冬の企画展

忍たま乱太郎ミュージアム

12月3日(土)～2017年3月26日(日)

●休館日/毎週月曜日、1月3日、1月10日、3月21日(1月2日、1月9日、3月20日は開館)、年末年始(12月29日～1月1日)

●共催/NHKプラネット東北

『忍たま乱太郎』は、1993年4月の放映開始以来、24シリーズを数える人気アニメシリーズ。一人前の忍者を目指す“忍たま”たちが協力して困難に立ち向かい、成長していくストーリーは、世代を超えて親しまれています。

本展では、作者の尼子騒兵衛による原画や貴重な忍者道具コレクションなどを展覧。さらに参加型アクションや撮影コーナーなどもある会場内では、みんなが“忍たま”になれます。



絵・尼子騒兵衛

いわき市立 草野心平記念文学館

いわき市草野心平生家

年間予定

講師の都合等により日程等が変更となる場合があります。
※文学館ボランティアの会事業 ※を除き参加無料です。

	開催日時	2016年4月～2017年3月
4月	矢内靖史写真展「二十一世紀の蛙」 16日(土)～6月19日(日)※ スポット展示「猪狩満直」 2日(土)～6月26日(日)※ 朗読サロン 2日(土)11時～12時 ※	
5月	いわき濤笛会 山口流篠笛コンサート 5日(木・祝)14時～15時 心平誕生日の市民朗読会 6日(金)14時～15時 (心平生家) 朗読サロン 7日(土)11時～12時 ※ ギャラリートーク 7日(土)13時30分～14時※ 文学散歩「草野心平の故郷の入口」 15日(日)9時～11時 (要申込、先着30名)	
6月	朗読サロン 4日(土)11時～12時 ※ ギャラリートーク 4日(土)13時30分～14時※ ワークショップ「カエルの折り紙をつくろう」 18日(土)13時30分～15時 (心平生家)	
7月	スポット展示「草野心平の恋愛詩」 2日(土)～9月25日(日)※ 朗読サロン 2日(土)11時～12時 ※ 7、8月の土曜日は20時までサマーナイト開館し、コンサートなどを開催します。	
8月	朗読サロン 6日(土)11時～12時 ※ 子どもじゃんがら 14日(日)11時～11時20分 (心平生家)	
9月	朗読サロン 3日(土)11時～12時 ※	
10月	スポット展示「吉野せい」 1日(土)～12月25日(日)※ 朗読サロン 1日(土)11時～12時 ※ 文芸講演会 (予定)	
11月	朗読サロン 5日(土)11時～12時 ※ 没後29回忌「心平忌」・第23回「心平を語る会」 13日(日)11時30分～13時 (心平生家) ※ ワークショップ「ガリ版で年賀状をつくろう」 26日(土)13時30分～15時 朗読祭 (予定) 文学散歩 (予定) ※※	
12月	朗読サロン 3日(土)11時～12時 ※ クリスマスえほんコンサート 23日(金・祝)14時～15時	
1月	スポット展示「草野天平」 2日(月・休)～3月26日(日)※ 「ガリ版で年賀状をつくろう」参加者作品紹介 2日(月・休)～9日(月・祝) 朗読サロン 7日(土)11時～12時 ※	
2月	朗読サロン 4日(土)11時～12時 ※ 草野天平の集い 26日(日)13時30分～14時30分 (心平生家) 詩作講座 (予定)	
3月	朗読サロン 4日(土)11時～12時 ※ 居酒屋「火の車」一日開店 12日(日)11時～12時 ※※	